



# 富士見市議会だより

## 地域で活動しているみなさんに 議会がインタビュー



取材：令和5年6月

**子ども食堂「ポトフ」の  
NPO法人ポトフ代表  
戸賀沢 隆士さん**  
子ども食堂事業について

### 【子ども食堂「ポトフ」の発足について】

子育ての応援として何かできることをしたいと考え、平成29年10月に発足し、子ども食堂を始めました。孤立しがちな子育て家庭を支援し、子どもたちの健やかな成長に寄与したいと、令和元年にNPO法人となり、子ども食堂事業とフードパントリーの二本立てで活動しています。

### 【子ども食堂の活動内容について】

子ども食堂の活動には、「いっしょにたべよ」や、「うちでたべよ」や、「ポトフのお弁当」があります。コロナ禍では活動に制限があり、一緒に食べることはできなくなりましたが、その間も、毎週木曜日に対象者にお弁当を配達する「うちでたべよ」の活動は続けていました。令和5年度からは「ポトフ食堂」を地域食堂形式で再開しました。毎月第一木曜日に、水谷公民館で行っています。事前予約は必要ですが、地域の方であればなたでも申込みが可能です。

### 【メニューの決め方について】

お米や野菜など、地域の方からご寄付をいただくことも多く、その時にある材料でメニューを考案したりしています。

### 【今後の抱負について】

色々なアイデアは浮かんでいますが、調理ボランティアは高齢者が多いので、無理をせず活動を続けることを大切にしたいと思っています。

### 【市民へのメッセージ】

数人で始めた子ども食堂ですが、今では、ボランティアの方や材料を寄付してくださる方など、多くの方のご協力により活動することができています。このようなつながり



をさらに広げ、地域の皆さんの居場所となれるよう、活動の輪を広げていきたいと考えております。様々な形でご協力いただけましたら幸いです。

### 【パワーアップ体操について（前谷集会所）】

代表 佐藤 八重子さん

### 【活動内容について】

当会は、火曜日と木曜日に、それぞれ1回ずつ活動しています。各回10名までの定員で、10時から11時半までの間に行われます。主な活動はパワーアップ体操で、その後ビニールのボールを使ってバレーボールのようなことを行います。多い時は100回くらい打ち合います。これはただの体操ではなく、おしゃべりの場としても機能していて、参加者同士で色々な情報交換をしながら楽しく運動しています。参加者は、渡戸から水子まで広範囲から集まっています。



### 【大変なところについて】

実は、集会所の鍵を借りるのが少し手間です。貸す方と借りる方、双方にとって負担があると思います。

### 【やがての予定について】

やはり、ここでコミュニケーションが取れることが一番のやりがいです。みんなとお話していると、あつという間に半日が終わってしまいます。みんなに会うことが本当に楽しいんです。以前は体操が終わった後に料理もしていましたし、花見などのイベントも行っていました。

### 【市に対する要望について】

集会所の鍵の管理をもう少しスムーズにしてほしいです。また、前谷集会所へのアクセスについても改善してほしいです。現状、車で来ている人もいますが、運転ができなくなってしまう人もいて困っています。公共交通もあまり便利ではありません。前谷のバスが減ってしまった上、1回100円とはいえ便数が少なく10時台がないんです。びん沼自然公園へのアクセスも不便ですね。

また、市の情報についても、高齢者向けに広報紙以外の方法でもっとアクセスしやすくしてほしいです。

### 【最後に】

みんな楽しく、これからも頑張ります！



### トピックス

令和5年第1回（5月）臨時会が5月17日（水）に行われました。

今臨時会では、1件の令和5年度富士見市一般会計補正予算に関する議案が市長から提出され、審議の結果、原案のとおり可決しました。

また、令和5年第2回（6月）定例会が5月30日（火）から6月21日（水）までの23日間に行われました。

今定例会では、2件の令和5年度富士見市一般会計補正予算をはじめ、13件の案件が市長から提出され、審議の結果、全て原案のとおり可決・同意・承認しました。

# 市政一般質問

市民の皆さんの生活にかかわる諸問題や富士見市の課題などについて市議会議員が市に対して質問を行いました。



齊藤 隆浩(21 未来クラブ)



## ① 50周年記念事業について

**Q** 市長から見た総括は。  
**A** 市民の方のご理解ご協力により全ての事業が開催でき、市の魅力の再発見や知名度の向上、活性化に寄与できました。また、実施目的でもある「コロナ禍で失われたつながりを取り戻す」ことができた。新規事業の継続の考えは。

## ② 新庁舎建設について

**Q** 基本方針において概算費用が70億円とあるが変更は。  
**A** 他自治体の庁舎建設工事費の状況を見ると金額が上昇している。本市が想定するべき事業費も基本方針時と比べ増えるものと想定している。自主財源確保の考えは。  
**A** 方策を調査・検討する。

根岸 操 無会派(立憲)



## ① 鶴瀬駅東口について

**Q** 富士ビル跡地付近の道路の完成用途は。  
**A** お盆には完成させたい。  
**Q** マンション建設に伴う声を業者に反映しているか。  
**A** 迅速な対応に努める。  
**Q** 鶴瀬東一丁目公園の日陰対策は。  
**A** 藤棚によらず設置した。

## ② スポーツ振興について

**Q** 運動公園の交通渋滞は。  
**A** 混雑しているのは認識しているが、土手への新たな道路設置や一方通行化は難しい。  
**Q** 野球場外野ライン部の芝生を除草するべきでは。  
**A** 全ての野球場が共通しておりラインを引く部分の除草を含め、委託業者と協議する。  
**③ 市民要望について**  
**Q** 報道された茶立久保、市道第524号線の整備は。  
**A** スクールゾーン路面表示の引き直しを進める。道路拡幅は今のところ考えていない。

宮尾 玲(日本共産党)



## ① 特別支援学校の教育環境充実について

**Q** 来年は小学部で、再来年は中学部と高等部で教室が不足すると聞いている。対策は。  
**A** 特別教室などを活用しながら対応していく。  
**Q** 学校図書館の整備を。  
**A** 各学部に図書コーナーを設置している。

**Q** 特別支援学校だけ独立した図書館がないことは、障がい者差別解消法や読書ボランティア法の理念に反している。教室不足と併せ、増設計画を。  
**A** 特別支援学校の教室不足については、市長部局とも連携して進めていきたい。

**② びん沼自然公園について**  
**Q** 自然の再生について、オープンな場でびん沼自然公園を愛する会や市民を交えて意見交換会の開催を。  
**A** 環境団体にアドバイスをしたが、市民にとっては一番喜ばれる対応だと思いが見解は。  
**A** 近くであれば利便性はあろうと思うが、現在は一時閉鎖をしているので、その他の出張所をご利用いただきたい。

伊勢田 幸正 無会派(日本維新の会)



## ① 産業団地・治水対策

**Q** 住宅・併用住宅向けの雨水タンクの設置補助の実績は。  
**A** 平成31年の補助導入以来、合計12件の実績。  
**Q** 同補助制度の拡充を。  
**A** 広く制度を利用してもらえるよう検討していく。  
**Q** 熊谷市の事例を参考に、地域の治水力を高めるために

## ② びん沼自然公園について

**Q** びん沼自然公園のアクセスに老人福祉センターのバスを活用できないのか。  
**A** 老人福祉センターの利用者に影響を及ぼさない事が前提だが、担当課からの依頼もあり、指定管理者との調整を含め、検討していきたい。

尾崎 孝好(21 未来クラブ)



## ① 富士見市人材育成基本方針について

**Q** 職員の意向調査の結果、研修については個人の能力開発等への関心が高いとのことだが、今後の取組の考え方は。  
**A** 様々な内容の研修を行い、スキルアップを図っていく。  
**Q** 人事管理においては豊富な経験を有する職員の活用を

## ② 市民参加・協働のまちづくりに関して

**Q** 町会運営の支援に向けて課題等の把握も必要では。  
**A** アンケート調査を行う。  
**Q** 今後の市民協働のあり方等についての議論も必要では。  
**A** 調査結果も踏まえて検討等を進めていきたい。

木村 邦憲(日本共産党)



## ① 西出張所の早期再開を

**Q** 来年、鶴瀬駅西側の大字鶴馬が鶴瀬西一丁目へ名称が変更される。銀行口座の住所変更などで住民票の取得が必要となる場合、出張所がないと不便と考える。市の見解は。  
**A** 極力不便がかからないように研究していきたい。  
**Q** 西出張所が再開されるこ

## ② 循環バスについて

**Q** 以前市は、西側地域は大変便利なところと答弁した。一方で、高齢者等実態調査では西側地域に循環バスを求めると切実な声が多数寄せられている。市の認識を改めて伺う。  
**A** 問題を放置するということではない。課題が改善できれば違う考えも出てくる。

関野 兼太郎(21 未来クラブ)



## ① 水害対策をはじめとする防災施策について

**Q** 水谷調節地の役割は。  
**A** 柳瀬川の増水時に最大7万立方メートルの水を一時的に貯留し、溢水被害のリスク軽減の役割を担っている。  
**Q** 東武東上線西側地区の柳瀬川への排水施設の充実を。  
**A** 今年度は、設置に向け河

## ② 新しい地域コミュニティのあり方について

**Q** 本年4月6日より市のホームページに掲載が始まった町会紹介ページの充実を。  
**A** 町会活動を広くPRするツールとして取組を進める。  
**③ びん沼自然公園リニューアル後の現状について**  
**Q** 水谷東方面からの新たな交通手段確保策は。  
**A** バスをはじめとする複数の交通手段があることから、新たな確保策は考えていない。

佐野 正幸(21 未来クラブ)



## ① 安全安心なまちに向けて

**Q** 災害・避難時の情報の多言語化として、避難所キットに外国語の表示を。  
**A** 対応していきたい。  
**Q** 点字など災害・避難時の障がい者向けのマニュアルを。  
**A** 障がい者向けに特化したマニュアルは用意していない。検討・研究していく。

## ② 健康づくりについて

**Q** 補聴器の購入に助成を。  
**A** 効果を含めて見極める必要があると考えている。  
**Q** 带状疱疹ワクチンとおたふくかぜワクチンの接種費に助成を。  
**A** ともに国の動向を注視し、検討していきたい。

## ① マイナンバーカードについて

**Q** 普及促進の取組状況は。  
**A** 4月30日時点における本市の申請率は約76%である。関連部署と連携し普及促進や利活用の充実に取り組む。  
**Q** トラブルの発生状況は。  
**A** 報道のような事案は発生していない。危機管理意識を

## ② 所得の申告について

**Q** 確定申告の改善点は。  
**A** 会場受付件数を増やし、予約は従来の往復はがき及びインターネットに加え、市職員による予約支援を行った。  
**③ 環境政策について**  
**Q** ゼロカーボンシティ実現に向けた取組は。  
**A** 地球温暖化防止活動支援補助金を増額し、公共施設へ創エネ・省エネ設備を導入する。周知のため、庁舎に懸垂幕やミニのぼり旗を設置する。

小川 匠(日本共産党)



## ① 「気候市民会議」について

**Q** 無作為抽出等により選ばれた市民が、気候危機対策について話し合い行政に政策を提言する「気候市民会議」が、ヨーロッパ各国や国内の自治体で行われている。ゼロカーボンシティを宣言した本市としても、更なる市民参加で地球温暖化対策を推進するため

## ② 「気候市民会議」は無作為抽出で社会の縮図をつくり、日頃気候危機に関心のない人も含めて専門家のレクチャーを受け議論する点が大きな特徴で、地球温暖化対策に全市民的に取り組み上では有意義だと考える。市長の見解は。 **A** 大変おもしろい。今後の展開として、こうした新しい手法は参考になると考える。

設置してはどうか。  
**A** 富士見市環境施策推進市民会議が市民参加・協働を進めているため、「気候市民会議」の設置は考えていない。  
**Q** 「気候市民会議」は無作為抽出で社会の縮図をつくり、日頃気候危機に関心のない人も含めて専門家のレクチャーを受け議論する点が大きな特徴で、地球温暖化対策に全市民的に取り組み上では有意義だと考える。市長の見解は。  
**A** 大変おもしろい。今後の展開として、こうした新しい手法は参考になると考える。

川畑 勝弘(日本共産党)



①学校給食センターについて
給食の食材費の高騰により、安い食材を代用し、やりくりしていると聞く。給食のメニューに影響が出てきているのではないかと。

②学校給食センターについて
老朽化が著しい学校給食センターの建替えの際に、自校方式を含めた分散化を図ってはどうか。
A 自校方式は、調理から喫食までの時間が短くなるメリットがあるが、調理コストがかかる。給食センターの分散化は、建設地のコストなどの面から難しいと考える。
Q 現在47人が調理業務に従事しているが、900食を作る際の適正な職員数は。
A 50人程度が標準的な人数である。



おいしい学校給食(中学校)

篠原 通裕(公明党)



①インターネット上のトラブル防止の啓発について
Q 闇バイトなど犯罪に巻き込まれないための啓発活動としては。
A 警察から依頼があったときに連携して行っていく。
②市民の安心安全について
Q 防災訓練に疑似体験としてVRを活用しては。

A 有効と考えているので現在検討をしている。
Q マンションの幼児転落事故防止の啓発を。
A ホームページにて窓やベランダの近くに足場となるものを置かないなど事故防止対策について周知していく。
③眼疾患の支援体制について
Q 網膜色素変性疾患患者の方のための暗所視支援眼鏡の購入補助を。
A 眼鏡自体に課題も多いが、障がいにより制限された生活が改善することが考えられるため、検討していく。

篠田 剛(公明党)



①人間ドックと脳ドックについて
Q ふじみ野市と三芳町の検査料の補助と本市の検査料の補助の状況は。
A ふじみ野市と三芳町は、2万5千円を上限として年度において1回、人間ドックと脳ドックのいずれか一方を受診者が選択し補助している。

本市は、被保険者に公平に人間ドックを受診していただきたいため、検査料を2万7千540円と一律に定めて補助している。
Q 人間ドックの補助に加え新たに脳ドックの補助を追加することは。
A 費用対効果の点から困難と考えている。
Q 脳ドックの受診による効果は。
A 一般的に動脈硬化の進行の度合いや、不整脈や狭心症などのリスクを調べることができるとされている。

村元 寛(草の根)



①先進技術の活用で人に優しい行政運営を
Q 書かない窓口の取組を。
A 今年の10月頃に導入を予定しており市民の負担軽減や時間短縮を図れると考える。
Q AI技術の活用を。
A 昨年導入したAI技術により、年間で約68時間の事務作業が削減できたことから、

職員の仕事負担軽減に大きな成果があったと認識している。今後も新たな部署での導入を調整していく。
Q さいたま市を参考に保育所入所選考マッチングを。
A 検討を進めていく。
Q 高齢者や障がい者へのデジタル利用などの支援を。
A 誰一人取り残さないために研究をしていく。
②妊娠・子育て家庭への支援について
Q 相談支援事業の現状は。
A 伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施している。

熊谷 麗(草の根)



①未就学児の発達障害について
Q 発達障害の早期発見のために、5歳児健診を行ってはどうか。
A 健診はないが、相談体制は十分できているため、導入については考えていない。
Q 相談窓口がプライバシーの配慮が必要では。

A 相談の予約が入った際には、面談室を使用するなどの対応を行い、プライバシーを確保しようとしている。
②AEDについて
Q 設置状況について。
A 62の市内公共施設に63台設置している。
③みずほ台地区の課題について
Q みずほ台駅へ向かう通りにベンチの設置を。
A 歩道内へのベンチ設置は、幅員が狭くなり通行に支障を来す可能性などがあるため難しい。

勝山 祥(草の根)



①教育について
Q 学校から自宅へのタブレットの持ち帰り状況は。
A 学校により様々である。
Q 放課後児童クラブでタブレット使用ができるように、WiFi環境を整備しては。
A 破損等を考慮し、使用していない。整備予定はない。
Q 放課後児童クラブでタブレットで

レットを使用できないが、使用しないと宿題ができないことへの見解は。
A 状況確認の上、宿題の出し方も必要があれば検討する。
②おいしい給食を目指して
Q 二十歳式で参加者に給食を提供してはどうか。
A 配送、衛生面が課題。
Q 給食を一般販売しては。
A 商品化等検討中である。
③公園について
Q びん沼自然公園の駐車場不足と周辺道路の渋滞対策は。
A 混雑情報の発信や、パトロールで対応中である。

今成 優太(草の根)



①介護認定審査会について
Q 当審査会は医師や歯科医師、介護職員など現場の仕事者しながら行っている。審査会の機能を担保した上で、オンラインなどの対応をできるようにしてはどうか。
A 今後は、希望する方は対応できるように体制を作っていく。

②びん沼自然公園について
Q 指定管理者は全国でも施設管理の実績があるが、営業努力に課題があると思うがどうか。
A 改善が必要な部分はあると思う。
Q 売店の営業、バーベキュー場の夜間営業、キャンプ場とシャワーの利用時間、トイレ設置の課題など改善すべき点は多々ある。協議し、改善すべきでは。
A 指定管理者と協議していく。

山下 淑子(公明党)



①乳幼児のいる家庭への支援について
Q 訪問家事支援について、お母さんたちに直接、家事育児支援ができる産後ドゥーラの活用をどう考えてはどうか。
A 国・県の動向や他自治体の状況を注視していく。時代の要請に対応した新たな施策についても柔軟に対処したい。

②障がい者支援拡充について
Q 富士見市障がい者基幹相談支援センターが、市民に、より分かりやすく、気軽に立ち寄ることのできる場所にしてはどうか。
A 意見をしっかりと受け止め、今後反映していきたい。
③市民からの要望について
Q 全世代に対して、市内店舗で購入した自転車用ヘルメットに助成してはどうか。
A 補助制度がヘルメットの普及促進にどの程度効果をもたらすのかを見極めながら、施策として考えていきたい。

加賀 奈々恵(草の根)



①民生委員の活動について
Q 年度始めの名簿が更新されないために、対象者の把握が困難である旨の課題がある。定期的に異動者の情報を提供するべき。
A 管理などの難しさがあるが、定例会で検討する。
②不登校児童生徒のオンライン学習環境について

Q 学校ごとにオンライン学習の環境が異なっている。充実させるべき。
A 良い事例を共有していく。別室登校について、現状さわやか相談室には利用時間制限があり、見直すべき。
A 相談を受ける場所という認識であることから見直さな



議員顔写真下のスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、それぞれの議員の市政一般質問一覧や、議場で質問したときの録画映像にアクセスできます。
なお、最新映像の公開には時間がかかる場合もございますので、ご了承ください。

議会映像をインターネットで配信中!
ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 本会議終了後1週間程度で配信
または
富士見市議会 中継 検索

■次回定例会のお知らせ■

Table with 2 columns: Date and Event.
8月29日(火) 開会・議案内容説明
9月1日(金) 議案総括質疑
9月5日(火) 総務常任委員会
9月6日(水)
9月7日(木) 文教福祉常任委員会
9月8日(金)
9月11日(月) 建設環境常任委員会
9月12日(火)
9月13日(水) 市政一般質問
9月14日(木)
9月15日(金)
9月16日(土)
9月17日(日)
9月18日(月)
9月19日(火)
9月20日(水)
9月21日(木) 予算決算常任委員会
9月22日(金)
9月23日(土)
9月24日(日)
9月25日(月)
9月26日(火) 委員長報告・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。

# 令和5年第1回(5月)臨時会・第2回(6月)定例会 審議結果

全会一致可決の議案等

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
40	令和5年度富士見市一般会計補正予算(第2号)	52	工事変更請負契約の締結について
42	富士見市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	報告1	令和4年度富士見市一般会計継続費繰越計算書について
43	富士見市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	報告2	令和4年度富士見市下水道事業会計継続費繰越計算書について
44	富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	報告3	令和4年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
45	令和5年度富士見市一般会計補正予算(第3号)	報告4	令和4年度富士見市都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
46	富士見市道路線の変更について	報告5	令和4年度富士見市水道事業会計予算繰越計算書について
47	工事変更請負契約の締結について	報告6	令和4年度富士見市下水道事業会計予算繰越計算書について
48	専決処分の承認を求めることについて	諮問2	人権擁護委員の推薦について
49	専決処分の承認を求めることについて	議12	教職員の長時間過密労働の解消を求める意見書の提出について
50	専決処分の承認を求めることについて	議16	特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出について
51	令和5年度富士見市一般会計補正予算(第4号)	議17	薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書の提出について

※「報告」については、採決の対象ではありません  
○賛成 ×反対

賛否の分かれた議案等

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ										草の根			公明党			日本共産党			(立)	(維)	
			小泉	田中	佐野	尾崎	斉藤	関野	村元	加賀	熊谷	勝山	今成	篠田	篠原	山下	深瀬	木村	宮尾	小川	川畑	根岸	伊勢田	
41	富士見市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	マイナンバーカードとの一体化による健康保険証の廃止撤回を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議14	持続可能な食と農の仕組みづくりを求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議15	学費無償化に向け、高等教育(大学・短大・専門学校)の学費をただちに半額にし、入学金を廃止することを求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議18	出入国管理及び難民認定法の抜本的見直し等を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※表中、(立)は無会派(立憲)、(維)は無会派(日本維新の会)を省略し表記しています。  
※表中、議案等番号の「議」は、議員提出議案です。  
※議長は賛否の表明は、議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

このたび、全国市議会議長会から、長年にわたって地方自治の発展に寄与し、貢献したことにより、次の議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。



(前列左から)

宮尾 玲 議員  
田中 栄志 議員  
斉藤 隆浩 議員  
伊勢田 幸正 議員

(後列左から)

今成 優太 議員  
勝山 祥 議員  
小川 匠 議員  
◀10年在職▶

## 議会内人事

令和5年第2回(6月)定例会中に開会された予算決算常任委員会において、正副委員長が決定しましたので、お知らせします。

委員長 斉藤 隆浩  
副委員長 村元 寛

## 5月臨時会 議案審議報告

**議案第40号**  
令和5年度富士見市一般会計補正予算(第2号) (全会一致可決)  
既定の予算に5億9,164万8,000円を増額し、予算の総額を396億6,804万3,000円とするものです。  
◀主な内容と金額▶

・物価高騰の影響を受ける住民税非課税世帯等に対し、特別給付金を支給するための補正

[4億2,367万4,000円]

・物価高騰の影響を受ける低所得のひとり親世帯及び子育て世帯に対し、特別給付金を支給するための補正

[1億2,219万9,000円]

## 6月定例会 議案審議報告

**議案第45号**  
令和5年度富士見市一般会計補正予算(第3号) (全会一致可決)  
既定の予算に2億2,983万4,000円を増額し、予算の総額を398億9,787万7,000円とするものです。  
◀主な内容と金額▶  
・令和5年度秋冬(9月以降)の新型コロナウイルスワクチン追加接種に係る委託料等を計上するための補正 [3億835万3,000円]  
・自治体情報システム標準化・共通化に係るシステム更新委託料を減額するための補正 [△1億9,442万5,000円]

**議案第47号**  
工事変更請負契約の締結について  
【市立水谷小学校校舎増築工事(設計・施工)】 (全会一致可決)  
◀請負金額▶  
変更前…5億9,950万円  
変更後…6億3,318万8,600円

(3,368万8,600円の増額)  
◀請負業者▶  
大和リース株式会社 さいたま支店

**諮問第2号**  
人権擁護委員の推薦について (全会一致可決)

令和5年9月30日で任期満了となる井上 恭子氏を、再び推薦することに同意したものです。

**議案第51号**  
令和5年度富士見市一般会計補正予算(第4号) (全会一致可決)  
既定の予算に909万1,000円を増額し、予算の総額を399億696万8,000円とするものです。  
◀主な内容と金額▶  
GIGAスクール構想による児童生徒1人1台端末について、必要な台数を補充するための経費を計上する補正 [909万1,000円]

**議案第52号**  
工事変更請負契約の締結について  
【市立富士見特別支援学校屋内運動場棟大規模改修建築工事(ゼロ債務)】 (全会一致可決)

◀請負金額▶  
変更前…1億9,066万800円  
変更後…2億945万9,800円 (1,879万9,000円の増額)  
◀請負業者▶  
株式会社富士見工務店